

#### 推進方向4

### 幼児教育の充実

幼児教育では、生活や遊びといった直接的・具体的な体験を通して人格形成の基礎を培うとともに、小学校以降の生活や学習につながる基盤づくりに努めます。

#### ◇ 対象施策 ◇

全ての子供が健やかに成長・発達していくために、幼児教育の質の向上を図ります。

#### ◆ 重点事業 ◆

##### ◎ 幼児教育の質の向上

保育所、幼稚園、認定こども園等の異なる施設同士の学びを相互に共有するとともに、幼児教育の質の向上に資する研修会を開催します。また、幼児教育アドバイザー※<sup>5</sup>を配置し、研修会の開催や園訪問等を通して、実践的な幼児教育の理解推進を図ります。

#### ◇ 対象施策 ◇

子供の知的好奇心、興味や関心を喚起し、子供と「もの」や「人」、「状況」とのかかわりをより豊かにする環境構成に努めます。

#### ◆ 重点事業 ◆

##### ◎ 豊かな感性を育む環境づくり

幼児期にふさわしい遊びを中心とした生活の中で、学びの芽生えを培うため、より豊かな環境構成や指導を工夫した保育を行い、生きる喜びを味わう基盤づくりに努めます。また、指定研究園における研修会等を通じて、教職員の資質向上を図ります。

#### ◇ 対象施策 ◇

子供が多様な体験を重ねること、体験を通して得た思いや考えを言葉に表すことなどを重視し、子供や社会の変化に対応した教育を推進します。

#### ◆ 重点事業 ◆

##### ◎ 言語活動の充実と豊かな表現力の育成

豊かな言語活動の基礎を培うため、多様な遊びの中で自分の気持ちや考えを自分なりの言葉で表現し、それを伝える喜びを味わうなどの体験活動を各園の実態に応じて推進します。

◇ 対象施策 ◇

保育所・幼稚園・認定こども園と小学校の接続を円滑にし、育ちや学びを連続的にとらえた幼児教育の充実を図ります。

◆ 重点事業 ◆

◎ 幼児教育と小学校教育の円滑な接続

幼児期の教育と小学校教育の接続を円滑にするため、合同研修、職員交流、幼児児童の交流等の充実を図ります。

◇ 対象施策 ◇

関係機関との連携や協力体制の強化を図り、家庭や地域における子育て支援の充実に努めます。

◆ 重点事業 ◆

◎ 家庭・地域との連携強化

家庭、地域、園のつながりを強化し、共に育ち合う子育て支援の充実を図ります。

☆ 成果指標・目標 ☆

指標名	現状値	目標値
市主催の研修会への保育所、幼稚園、認定こども園等全園（49園）の参加率	未実施 （平成27年度）	100.0% （平成31年度）
地域間・校種間連携活動の実施率 （年15回以上）	42.8% （平成27年度）	100.0% （平成31年度）
未就園児親子の来園者数	415組 （平成27年度）	500組 （平成31年度）

※5 「幼児教育アドバイザー」とは・・・

幼児教育の専門的知見や豊富な実践経験を有し、保育所、幼稚園、認定こども園等を巡回して助言を行う人材であり、幼児教育推進事業の一つとして文部科学省が市町村への配置を進めています。山口県が文部科学省事業の採択先となっていないことから、県内初の取組として市単独事業で配置するものです。